

令和5年度 当初予算

一般会計87億1000万円

総額145億9869万円 (前年度比2.46%増)

一般会計は前年度に比べて
3.08%増加しました

新年度当初予算額			
会計項目		予算額	
一般会計		87億1000万円	
特別会計	十王財産区	76万円	
	下水道	4億4597万円	
	国民健康保険	15億2015万円	
	農業集落排水	1億6131万円	
	介護保険	17億2163万円	
	後期高齢者医療	1億7184万円	
事業会計	水道	収益的支出	3億 62万円
		資本的支出	2億 692万円
	病院	収益的支出	12億2384万円
		資本的支出	1億3566万円
合計		145億9869万円	

※万円未満は端数調整



台の沢の桜から葉山を望む

総括質疑

施政の方針を問う

町政の推進体制

小口 尚司 議員

総合計画を進める職員体制

問 今後の職員体制をどう考えているか。

町長 年々事務事業が多様多様になっている。働き方改革を推進しながら、定員管理の見直しもしつつ人材の確保と育成を進めていく。

デジタル化に向けた人材育成と推進体制

問 行政のデジタル化に向けて、職員も含めた人材の確保と育成をどう進めるか。

町長 デジタル化により、町民の皆さんが便利になるように、また事務の効率化、高度化に向けて取り組んでいる。職員の能力向上とデジタル専門人材の活用、専門的企業への委

託などにより、デジタル化を推進していく。SDGsの視点を踏まえた※グリーン化の推進

問 グリーン化(GX)を意識した産業振興と人材育成をどう進めるか。

町長 行政事務のみならず企業活動においても欠かすことのできない視点となっている。森林に関する事業と連携させて、再生可能エネルギー推進事業、省エネルギー住宅の支援、資源活用などを行い、産業振興につなげていきたい。

※グリーン化

化石燃料をできるだけ使わず、再生可能エネルギーを利用していくための変革やその実現に向けた活動のこと。

災害の防止と担い手不足への対応

山田 仁 議員
災害の未然防止

問 豪雨災害の未然防止のため、最上川から掘り上げる予定の土砂をどのように使うのか。

町長 相当な量の土量が見込まれる。有効活用するため、国土交通省と情報交換しながら検討していきたい。

担い手不足への対応

問 各分野における担い手不足が課題となっている。外国人労働者も働きやすい環境をどう作っていくか。

町長 住居確保について町内企業の需要を把握しながら検討していきたい。また、国際交流協会と連携して交流を図っていきたい。



総括質疑の動画をご覧いただけます。